

# 絆

さずな

## KANKEN

Vol.53[秋号]

2019年 11月発行



カンケン・フロンティア

# Frontier

発行／菅野建設工業株式会社 福島県本宮市長屋字征矢田6 TEL.0243-44-2120(代)



地域のみんなで子育てを応援

## チャイルドケアハウス こどもの家

### 工事概要

■工事名／学校法人まゆみ学園 企業主導型保育所 新築工事

■所在地／二本松市油井字石倉74-1外内地

■発注者／学校法人まゆみ学園

■工事内容／保育所／鉄骨造2階建て

■延床面積／297.80㎡

■設計・監理者／株式会社社設計

■現場担当者／高原大地

### ごあいさつ

代表取締役

菅野 泰助



### 「存在価値」

自然の猛威をまたしても見せつけられました。未曾有の大災害となってしまった台風19号災害。この度の災害で被災され、亡くなられた方々のご冥福をお祈りするとともに、被災された多くの方々へ心よりお見舞い申し上げます。

氾濫などによる浸水範囲は去年の『西日本豪雨』を超えているほか、土砂災害も1つの台風によるものとしては最も多くなっていることなど、国や県が対策の見直しを迫られる記録

的な豪雨災害になってしまいました。

県内各地においても、災害ゴミの搬出や土砂撤去、道路清掃などが落ち着き始めているものの、今後、河川・道路などの復旧に全力を挙げるとともに、ゴミの処分方法と費用、被災者の支援やケアをどのように実行していくか、不安材料が尽きません。また、地球温暖化など今後の気候変動によっては、風災害・水災害・土砂災害を発生させる豪雨災害が頻発し、広域かつ激甚化するという指摘も出ています。

地域を守り育てること、そして『地域防災の担い手』、『インフラの守り手』、『雇用の支え手』である地域建設業者の存在価値は、更に一層高まっていくはず。これからも使命感や誇りをもって躍動していかなければと感じています。

## 学校法人まゆみ学園企業主導型保育所新築工事



乳児・ほふく・2歳児保育室

待機児童の問題が全国的に深刻化する現在、未来を担う子ども達を育む保育施設の増設は国を挙げての急務といえます。そんな中、「地域みんなで子育てを応援する」を理念に掲げ、兼ねてより子どもの健やかな成長を支える保育を実践しておられる、学校法人まゆみ学園様の敷地内に、この度新たに企業主導型保育所が竣工致しました。

企業主導型保育事業は、国による仕事・子育て両立支援のひとつとして平成28年度に創設されました。企業主導型保育所は、単独の企業または複数で設置・利用する形態で、企業の従業員



病後児保育室



学校法人まゆみ学園 古渡一秀理事長様(右)、当社菅野社長(左)

の子どものほか、地域の子どもも一定数受け入れることができる施設です。

施設の意義として、従業員のワーク・ライフ・バランスに真摯に取り組むことで、女性をはじめとする子育て世代の従業員が、結婚、妊娠、出産、子育てに関わらず、より働きやすく、また一旦離職しても、このような環境が整っていることで復職しやすいというメリットがあります。

さらに、保育園が会社に隣接している安心感や、会社が用意する保育施設の為、職場から子育てへの理解が得やすいなど、子育て世代の従業員に精神的なゆとりが生まれる利点もあり、この新しい保育所は、まゆみ学園様の「地域みんなで子育てを応援する」という素晴らしい理念が現実になりました。

地域に根ざした幼児教育に取り組まれるまゆみ学園様の更なる活躍が期待されます。

## 社員の健康を促進する、カンケンフィットネスジム完成

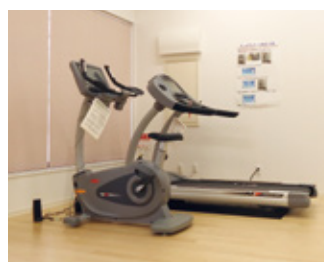


フィットネスジム内の様子

生活習慣病（がん、循環器疾患、糖尿病など）は、私たちの医療費の約3割、死亡者数の約6割を占めており、その予防は私たちの健康を守るために、大変重要な課題となっています。平成20年度より特定健診・特定保健指導が開始されて以降、人々の健康意識は年々高まり、ジムなどで自発的に運動に取り組んで健康を維持しようという方も増えています。

このような時勢の中、本社敷地内にも福利厚生の一環として、新たにカンケンフィットネスジムの建設いたしました。

109.35㎡の面積に、様々なオプションで体幹や四肢の筋力



ランニングマシン



シャワー室

を鍛えられるマルチフィットネスマシン、ランニングマシンのほか、シャワー室、ロッカールームが完備されています。

当初は、現場で体を動かし汗をかいて戻ってくる社員の為、当社菅野泰助社長はシャワールームの設置を検討していましたが、社員の更なるリフレッシュや健康促進に寄与できればと、このフィットネスジムの併設する運びとなりました。

企業を活かし動かしているのは、とりもなおさず「社員」＝「人」に他なりません。働き方改革が叫ばれる中、社員の心身の健康に心を配り、働きやすい企業、さらにはここで働きたいと思ってもらえる企業へと、当社はこれからも進化を続け、さらに社員一丸となって、地域に貢献して参ります。



## 竣工&お引渡し

竣工・お引渡し物件をご紹介します

### 三春工業株式会社 白沢工場増築工事



- 所在地／本宮市稲沢字桑田45-1
- 発注者／三春工業株式会社
- 工事内容／荷捌き・工場／鉄骨造平屋建て
- 延床面積／156.01㎡
- 設計・監理者／有限会社 建築設計アトリエ・カ
- 現場担当者／渡辺建盛

### カネコ種苗株式会社郡山支店 旧事務所・倉庫解体工事



- 所在地／郡山市喜久田町卸1丁目53番地1
- 発注者／カネコ種苗株式会社
- 工事内容／事務所・倉庫  
鉄骨造一部2階建て
- 延床面積／1,229.67㎡
- 現場担当者／大原修一

### 道路橋りょう整備(再復)工事 (改良)国道349号 大綱木1工区



- 所在地／伊達郡川俣町大綱木地内
- 発注者／福島県北建設事務所
- 工事内容／  
道路改良工 L=520.0m W=6.5(10.25)m  
掘削工 V=19,719.4㎡、盛土 V=14,899.3㎡  
擁壁工 A=209.0m、排水構造物工 L=995.5m  
下層路盤工 A=4,228.6㎡  
上層路盤工 A=1,813.3㎡  
基層工 A=1,806.2㎡
- 現場担当者／荒金真聡

### 道路橋りょう整備(再復)工事 (改良舗装)国道349号 大綱木2工区



- 所在地／伊達郡川俣町大綱木地内
- 発注者／福島県北建設事務所
- 工事内容／  
道路改良舗装工 L=593.236m W=6.5(10.25)m  
掘削工 V=7,809.0㎡、路体盛土工 V=13,629.8㎡  
路床盛土工 V=5,963.1㎡、下層路盤工 A=4,989.1㎡  
上層路盤工 A=4,669.8㎡、基層工 A=4,224.0㎡  
表層工 A=4,613.1㎡、区画線工一式
- 現場担当者／大橋功・佐藤敦志・佐久間篤

## 安全祈願祭

当社施工物件の起工式をご紹介します

### 藤間様邸別棟 新築工事



鎮入れをする藤間浩之様

- 期日／令和1年7月23日
- 所在地／本宮市本宮字万世95地内
- 発注者／藤間浩之
- 工事内容／専用住宅／木造平屋建て
- 延床面積／49.47㎡
- 完成予定日／令和1年11月27日

### 道路橋りょう整備(再復)工事 (道路改良)【国道349号】大綱木2工区



鎮入れをする当社現場代理人 松兼俊夫氏

- 期日／令和1年11月1日
- 所在地／伊達郡川俣町大綱木地内
- 発注者／福島県北建設事務所
- 工事内容／道路改良工 L=107.0m W=6.5(10.25)m  
切土工 V=5,043.3㎡
- 完成予定日／令和2年9月30日

### 道路橋りょう整備(再復)工事 (改良舗装)【国道114号】山木屋2工区



鎮入れをする当社現場代理人 大橋功氏

- 期日／令和1年11月1日
- 所在地／伊達郡川俣町小綱木地内
- 発注者／福島県北建設事務所
- 工事内容／改良舗装工 L=840.0m W=6.0(9.75)m  
切土工 V=17,142.6㎡
- 完成予定日／令和2年3月31日

## 施工中物件紹介

### 天昇電気工業株式会社 矢吹第2工場新築工事



- 所在地／西白河郡矢吹町牡丹平  
203番6号(工場敷地内)
- 工事内容／工場(プラスチック製造業)  
鉄骨造平屋建て(倉庫部分2階建て)
- 延床面積／10,634.59㎡
- 現場担当者／白岩竜一・矢川智教
- 完成予定日／令和2年6月30日

### 道路橋りょう整備(再復)工事(改良)国道349号 大綱木1工区



- 所在地／伊達郡川俣町大綱木地内
- 発注者／福島県北建設事務所
- 工事内容／  
道路改良工 L=240.0m、W=6.5(10.25)m  
切土工 V=40,570.5㎡
- 現場担当者／  
石川清徳・菅野勝広・三浦秀人
- 完成予定日／令和1年11月25日

## 落札・契約物件紹介

### 土 木

- 【7月】◆グリーンパークサッカー場(芝張り)復旧工事【本宮市】  
◆道路橋りょう維持(占復)工事(舗装復旧)【二本松三春線】【本宮市】
- 【8月】◆長屋平大池放射性物質対策工事業務委託【本宮市】
- 【9月】◆市道一斗内・赤坂線 道路改良工事(田島工区)【本宮市】  
◆道路橋りょう整備(再復)工事(改良舗装)【国道114号】山木屋2工区【川俣町】  
◆道路橋りょう整備(再復)工事(道路改良)【国道349号】大綱木2工区【川俣町】

### 建 築

- 【6月】◆六七酒造株式会社 瓶詰め工場室新築工事【二本松市】
- 【7月】◆藤間様邸 別棟新築工事【本宮市】
- 【8月】◆天昇電気工業株式会社矢吹工場屋根外壁塗装工事【矢吹町】
- 【9月】◆NOK株式会社二本松事業所 混練棟空調更新工事【二本松市】

## 第30回 安全衛生大会

第30回安全衛生大会が、9月19日、しらさわカルチャーセンターで行われました。当日は社員、協力会社から約400人の方々に参加頂きました。

開会にあたり、当社菅野社長より「事故には前兆がある。ヒヤリハットやルール違反を見逃さず声を掛け合い、チームカンケンとして品質・技術・安全の向上を目指していこう」と挨拶がありました。

安全講話では、俳優・タレントのなすび様より、「ふるさと福島への想いと願い」をテーマに講演頂いたほか、テレビ番組でのお話や、エベレスト登頂についてお話し頂きました。

席上、社員や協力会社社員から安全衛生功労者の表彰、安全標語コンクール入賞者の表彰も行われました。



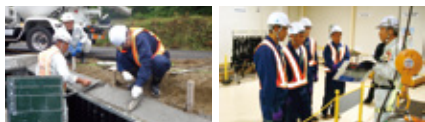
当社菅野社長による挨拶 【俳優・タレント】なすび様講演の様子

## 高校生職場見学及び職場体験

建設業の役割や魅力を体感してもらおうと、県内の高校生を対象に実際の職場を見学・体験して頂く現場学習が実施されました。

9月3日から5日は、二本松工業高等学校都市システム科の2年生4名が、実際の工事現場を見学し、測量や重機の操作なども体験したほか、当社の危険体感実技センターでは、工事現場の身近な危険や安全工具の重要性を体感して頂きました。

参加した生徒からは「学校で勉強した内容と現場では大きな違いがあり慣れるまで時間がかかったが、同校の先輩職員や皆さんに分りやすく教えていただいた」「現場での作業は丁寧に手を抜かず行うことを学んだ」「危険体感では実際に危険状態を体感し、危険回避能力や安全意識を高めることができました」など、多くの感謝の言葉と意欲的な意見が寄せられました。



体験学習の様子

また、当社施工の本宮第3保育所にて、9月11日に郡山北工業高校建築科から40名、25日には会津工業高校建築インテリア科より40名がそれぞれ現場見学に参加し、1日の大まかな流れや工事計画について学んだ後、完成間近の保育所を見学して頂きました。



郡山北工業高校建築科(40名) 会津工業高校建築インテリア科(40名)

## 令和2年度 新卒者採用試験

9月18日、本社多目的ホールにて令和2年度新卒者採用試験を実施致しました。

今年は、高卒予定者2名が受験致しました。午前筆記試験、午後は面接試験を行い、受験者は緊張しながらも真剣に取り組んでいました。

その後、関係役員の会議において慎重に検討し、採用者を決定しました。来年4月より新たな仲間が加わります。



面接試験の様子

## 献血活動

10月5日、当社駐車場において、献血活動が実施されました。

今回も仕事の合間を縫って当社社員をはじめ関係協力会社のご協力を頂き、約60名から貴重な善意が寄せられました。



献血活動の様子

## 安達太良山火山 防災合同訓練

8月6日、安達太良山火山防災協議会の主催による防災訓練が行われ、当社社員(成田龍一氏、小林豊氏)ほか、福島県、県警本部、安達地方広域行政組合消防本部、陸上自衛隊第44普通科連隊などから約150名が参加しました。

訓練は、「火山活動が沈静化した噴火の翌日、10名が行方不明」との想定で実施され、参加者は奥岳や塩沢の登山口などから入山、捜索と救助の訓練に取り組みました。安達広域消防本部は、ドローンによる上空からの捜索を実施しました。

このような訓練の成果を実地でも活かせるよう、有事に備えて今後とも活動してまいります。



火山防災合同訓練の様子

## 地域貢献の美化活動

8月10日、地域貢献の一環として、当社施工の川俣町大綱木1工区・山木屋1・2・3工区周辺の美化活動を実施しました。

地域住民の協力に感謝を込めて、当社社員及び協力会社社員約40名が参加し、各現場での出発式では、現場代理人(石川清徳氏・佐藤裕樹氏・武藤利義氏・渡辺真也氏)が「熱中症や事故に注意しながら作業し、美しい工区としての国道349号・国道114号の維持に努めよう」とそれぞれ挨拶しました。

4つの工区、計約3.5km区間に捨てられた空き缶やプラスチックごみなどを拾い、地域の美化に皆熱心に取り組みました。



美化活動の様子

## 建設業界で働く人等の写真展

9月14日から16日、福島市のコラッセ福島で、福島県県北建設事務所の主催による「建設業界で働く人等の写真展」が開催され、74作品が展示されました。

この写真展は、建設業界で働く人々の姿や、普段は見られない現場の様子を、建設会社社員の家族に撮影してもらい、建設業の重要性や魅力、働く人の使命感・誇りを理解してもらおうという新しい試みが話題を呼びました。

当社からも、渡辺真也氏、安部喜夫氏、吉村歳実氏、菅野貴弘氏、大内喜内氏のご家族が写真撮影に参加され、父親や家族の雄姿や仕事風景をうまく捉えた写真がそれぞれ展示されました。

会場には投票箱が設けられ、来場者は熱心に写真を眺めながらブースを巡りました。今後管内各地で展示や投票を行い、2020年2月頃に表彰式が行われる予定です。



写真展の様子

## 菅野建設工業マッatchデー

7月14日、しらさわグリーンパーク野球場にて、菅野建設工業マッatchデーが開催されました。この催しは昨年同様、地域貢献と共に、野球を通して子どもの健全な心身と未来に繋げたいという想いで企画したもので、子ども向けに建設機械の試乗や小型ドローン操縦ブースも設けられました。

高所作業車体験や、バックホウ、ローダーなど、普段はなかなか触れられない建設重機を大勢の子ども達が体験乗車し、目を輝かせていました。

また、プロ野球リーグBCリーグ福島レッドホープス対読売ジャイアンツ(3軍)の試合開始に先立ち、当社菅野社長から「今日の試合を通じて地域貢献、活性化に繋げたい。楽しんでほしい」と挨拶がありました。試合は大変盛り上がり、子ども達にはオリジナルリストバンドやオリジナルシューズケース、ファウルボールもプレゼントされました。

今後もっと多くの子ども達に、夢や希望、元気を与えられるよう、これからも様々な形で地域貢献に努めてまいります。



バックホウの試乗



ドローン体験



高所作業車体験



当社菅野社長の挨拶



グラウンド整備に協力する当社社員



左から、福島レッドホープスの岩村明憲監督、当社佐藤恵氏、斎藤利奈氏、読売ジャイアンツの井上二郎監督

## 令和元年度 二本松市優良建設工事受賞

8月27日、今年度の二本松市優良建設工事表彰式が、二本松市市役所正庁で行われました。式には各受賞会社の代表者をはじめ、現場代理人、来賓など約30人が出席し、9社が受賞・表彰されました。

当社関連企業の有限会社アンサードが昨年施工した、「越田・塔ノ木線道路改良工事」が土木工事部門で受賞し、有限会社アンサードの會田幸由社長は、三保恵一市長より表彰状と記念の盾を贈られ、工事の取り組みと高い施工技術を讃えられました。

その後、各社代表者が謝辞を述べ、受賞の栄誉に恥じない業務と一層の技術向上に努めることを誓いました。



表彰を受ける有限会社アンサード 會田幸由社長



越田・塔ノ木線道路改良工事



菅野建設工業は福島ユナイテッドFC、福島レッドホープスを応援しています。